



小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ: “インスピレーションになろう”

RI会 長: バリー・ラシン 氏

(所属: NAIM、イーストナッソー RC)

地区テーマ: “寛容と思いやり そして和の心”

地区ガバナー: 岡野 正敏 氏(所属: 門司西RC)

クラブテーマ: “力を合わせて”

会長 角南 雅徳 / 幹事 坪根 悟郎



表紙写真(テーマ/満開の桜と小倉城)

4月7日、県知事・県議選投票の後、小倉城へと向かいました。新装になったばかりの小倉城をバックに、満開の桜を楽しむことができました。

【撮影: H31.4.7 天ヶ瀬会員】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL: krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長: 豊川 智彰

副委員長: 井芹 重文

委員: 井手 孝幸・宮島 俊司・城 健一郎・伊井 雅明・弓削 康弘・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3397回

・ロータリーソング “我らの生業”

・会員卓話 TOTO(株) 顧問 佐竹 信也 氏

第3396回 例会 記録

4月5日(金) 普通例会

・国歌斉唱

・ロータリーソング “奉仕の理想”

・卓話 九州大学大学院医学研究院

形態機能病理学分野 教授

小田 義直 氏

会長の時間

角南 雅徳 会長

ハンセン病とは、らい菌によって皮膚と神経を侵す感染症で、感染すると末梢神経障害や皮膚症状が出ると言われています。抗生物質で治ると言われ、命を落とすことはまずなく、恐れるに足りません。それでも長い期間、偏見や差別の温床となりました。日本でも明治時代以降、長らくハンセン病療養所がつくられ、以後、長く強制収容が続きます。特に問題なのは、戦後、恐れる

に足らない病気であることが判ったにも関わらず、その扱いが長きにわたって放置されていたことです。隔離政策が終了したのは平成8年、政府や国会が隔離政策の誤りを認め、謝罪したのが平成13年、最高裁が過ちを認めたのは、なんと平成28年のことでした。ところで、米山梅吉氏は、東京RCを作り、日本にRCをもたらしした偉い人というイメージが強いですが、しかしハンセン病に対する援助を行っていたことは、あまり知られていません。彼は、ハンセン病以外にも癌や結核といった当時の難病へも様々な援助を行っています。ハンセン病に関しては、昭和15~17年にかけて、青森から沖縄まで、当時の全ての療養所に見舞品を持って訪問しています。ハンセン病は当時、最も嫌われた伝染病と言われており、患者と面会することは、とても勇気ある行動だったはずです。長きにわたり、差別と偏見にさらされてきた被害者に目を向けることのなかった国や裁判所と比較したとき、私としては、この勇気こそが米山梅吉氏の最も大きな功績の1つと思っています。

幹事報告

坪根 幹事

4月の地区大会が迫ってきています。ご登録の意志が
おありの方は、ご登録をお願いいたします。



出席報告

佐竹 委員長

2018年7月1日：64名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	62名	34名	—	64.15%
先週の出席	63名	36名	25名	96.55% 修正後

◆ゲスト 2名

- ・小田 義直 氏 (卓話者)
- ・巖 子龍 氏 (米山奨学生)

◆ビジター 0名

◆名誉会員 1名

- ・松元 照仁 氏

4月

お誕生日・結婚記念日

親睦活動委員会 篠原 委員

おめでとうございます

Birthday

西村 和芳
二村 吉則
原田 鉄司
福島 栄二

田中 亮一郎
村上 公幸
河野 耕太郎



Wedding Anniversary

鱒見 進一
加藤 敏雄
宮島 俊司
田中 亮一郎

三角 勝信
村上 充生
合馬 誠一
廣渡 健



ニコニコ献金

南浦 SAA

13,000円 : 累計金額 339,820円

角南 雅徳 君、宮島 俊司 君

①小田先生、お忙しい中、小倉 RC にお越しいただきありがとうございます。今日はよろしくお願ひします。

②巖 子龍君、今回の卓話の橋渡しをしてくださり、ありがとうございます。

加藤 守夫 君

ソフトバンクホークスが開幕6連勝しましたが、ギラヴァンツ北九州も開幕4連勝中です。先日応援に行きまして、試合終了後、スタジアム出口の大階段を下りて行くと、階段の下に社長の玉井さんが立って、自从来場のお客さん1人1人に挨拶をされていました。玉井さんの熱意と心意気が選手のモチベーションを上げていると、素直に思いました。

辰巳 和正 君

①新元号の中に「和」が使われて喜んでいる和正です。和は20回、正は19回使われています。

②3月31日は、なかまハーモニーホールで丘みどりさんの生歌を楽しみました。「紙の鶴」の歌い終わりに、手に持って歌った紙の鶴をステージ上から渡されて上機嫌です。

二村 吉則 君

村上充生先生、仏の教えを有難うございました。

増田 雄一 君

小田先生、本日は小倉 RC の卓話にお越しいただき、ありがとうございました。

松本 篤 君

①二女が無事大学を卒業し、山口でナースデビューしましたのでニコニコです。

②今さらですが、北九州マラソン応援ありがとうございました。ポーっと生きていました(笑)。

委員会報告

親睦活動委員会

城 委員

①5月9日(木)18時30分から洗心会を開催します。お酒を媒体として心を酌み交わしながら青春を語り合おう、という目的でスタートさせたものです。古江さんが退会され、福岡銀行の会員さんが不在ですが、調整していただき、福銀北九州クラブを使わせていただけたとのことです。特に新会員の方の参加をお願いします。

②春秋会のご案内です。6月2日(日)9時10分に小倉カンツリー倶楽部集合です。プレー終了後は、懇親会を予定しています。夕方17時30分から、湖月堂さんで開催します。懇親会だけの参加もお待ちしています。

社会奉仕委員会

杉 副委員長

春の清掃登山のご案内です。5月10日(金)の例会を12日(日)に変更して、清掃登山例会を行います。今回は、

ノーフォーク広場からめかり公園まで清掃します。めかり公園でお弁当を食べてから、すぐ近くの世界平和パゴダを拝観します。下山後は、門司港地ビール工房で懇親会を行います。会社の方や友人・知人をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

米山記念奨学生 卒業報告

米山記念奨学委員会

村上(充) 委員長



当クラブで松永カウンセラーのもと、2年間お世話をさせていただいた米山記念奨学生の厳 子龍君が、九州大学医博課程医学専攻を無事終えられ、中国に帰ることになりました。

卓 話

九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学分野

教授 小田 義直 氏

『医療における病理学的作用』



病理学とは基礎医学と臨床医学の両面を併せ持つ学問であり、基礎医学に近い学問領域は実験病理、臨床医学に近いものは人体病理と呼ばれている。人体病理の中で臨床医学に直結しているものは病理診断であり、この行為を行う病理医は個々の患者の治療方針に決定

的な役割を果たしている。病理診断を通して広く疾患を診ていることから医療の裁判官や Doctor's doctor などとも呼ばれている。また癌などの腫瘍の診断では病理診断が最終確定診断となる。近年は従来の顕微鏡下で組織像を確認して単純にどのような種類の腫瘍であるのか、いわゆる組織型の決定だけではなく、蛋白発現や遺伝子解析を組み合わせることで悪性度や予後の予測、さらにどのような治療薬が有効な腫瘍であるのかまでも診断することができるようになってきている。

私達の研究室は、この病理診断そのものを研究として展開している。具体的には通常の形態学的観察を基礎として臨床事項との比較による臨床病理学的解析、免疫組織化学染色による蛋白発現局在、遺伝子解析などの分子生物学的解析を組み合わせ、疾患概念の整理、有用な診断学的マーカーや予後因子の探索、腫瘍病態解明などを行っている。これらの研究は教室の教員などのスタッフはもとより、病理学教室および臨床診療科より派遣さ

れてきた多数の大学院生とともに基礎医学教室および臨床医学教室と広範な共同研究として実施されており、その結果は数多くの英文雑誌に掲載され世界へと情報を発信している。

ゲノム医療の実践のためにプレジジョンメディシンという言葉がよく使われるが、これは癌の領域では癌腫の種類に限らず、共通の遺伝子異常を有する癌に対して同じ分子標的薬での治療を目指すことを意味している。そのためには、分子標的となる遺伝子異常を遺伝子パネル検査で検出する必要があり、病理検体から質の高いDNAなどの核酸を抽出する必要がある。この病理検体からの核酸の質を担保するために、日本病理学会では小田が責任者となって「ゲノム研究用病理組織検体取扱規程」を策定した。さらに日常診療下での実施が想定される癌ゲノム診断での使用を想定した病理検体の適切な作製・保管法を提示した「ゲノム診療用病理組織検体取り扱い規程」を策定し、この両規定の全国の医療機関への普及を図ってきた。現実的には間もなく保険収載されようとしている遺伝子パネル検査にもこの2つの規定に従った病理検体の取り扱いが明記されている。

病理学を専攻とする病理医は、日常の病理診断業務で医師としての責任を果たすとともに様々な診療科の医師と連携しゲノム医療などの最新の医学の遂行に重要な役割を演じている。そのためには原点に帰って病理学という学問に精進することが求められている。

第10回定例理事会 報告

1. 退会会員の件…承認

- ①渡邊昌春 会員：総合警備保障(株) 北九州支社長
… 4月15日付、転勤の為
- ②古江寿則 会員：(株)福岡銀行 北九州営業部執行役員
北九州営業部長
… 4月15日付、転勤の為
- ③伊東伸夫 会員：住友生命保険相互会社 北九州支社長
… 4月15日付、転勤の為
- ④高取 亮 会員：(株)みずほ銀行 北九州支店長
… 4月29日付、転勤の為

2. 70周年記念式典及び祝賀会の特別徴収の件…

10,000円を会員から特別徴収することとし、上半期会費徴収の際に、請求することが承認された。

3. 1月・2月・3月の会計報告…承認

4. 4月・5月の行事予定の件 …承認

4月・5月の例会及び行事予定

◎印は、例会欠席補填行事

4月 《母子の健康月間》

- 5日(金) … 卓話 《普通例会》[定例理事会]
- 6日(土) … 幹事会外研修セミナー 《地区行事》◎
会 場：博多近代ビル(博多区博多駅東 1-1-33)
時 間：開始 15時/閉会 17時

- 出席者：八尋次年度幹事
- 12日(金) … 会員卓話 《普通例会》
- 19日(金) … 卓話 《普通例会》
- 19日(金) … 親睦ゴルフ大会 《地区行事》◎
場 所：門司ゴルフ倶楽部
登録料：5,000 円
- 20日(土) … 早朝清掃 《小倉駅前早朝清掃》◎
場 所：小倉駅前
時 間：6時10分集合
- 20日～21日(土・日) … 地区大会
ホストクラブ：門司西 RC 《地区行事》◎
場 所：1日目 リーガロイヤルホテル小倉
2日目 北九州ソレイユホール
両日出席義務者：会長・幹事・副会長・副幹事・
地区役職者・新会員
- 26日(金) … 会員卓話 《普通例会》
[次年度役員及び委員長・副委員長会議]
- 28日(日) … 全国 IAC 研究会 《地区行事》◎
会 場：福岡国際会議場(福岡市博多区石城町)
時 間：受付 11時／開始 12時／閉会 18時30分
登録料：ロータリアン 20,000 円、
IAC 顧問 7,000 円、IAC 生徒 5,000 円
出席者：松本 青少年奉仕委員長、
小倉工業高校 IAC 生徒

5 月 《 青少年奉仕月間 》

- × 3日(金) … 祝日
- 9日(木) … 洗心会 《親睦行事》◎
場 所：福岡銀行北九州クラブ
時 間：18時30分～
会 費：4,000 円
- 10日(金)→12日(日) … 春の清掃登山 《奉仕例会》
場 所：門司港～世界平和パゴダ
時 間：10時20 集合
- 11日(土) … 地区研修・協議会 《地区行事》◎
場 所：アクロス福岡(福岡市中央区天神)
時 間：受付 12時／開始 13時／閉会 18時
出席義務者：次年度
加藤(守) 会長、松永 クラブ奉仕委員長、八尋 幹事、
大迫 会員増強選考委員長、青木 プログラム委員長、
合馬 親睦活動委員長、伊与田 出席委員長、
井芹 クラブ会報委員長、角南 ロータリー情報委員長、
宇城 職業奉仕委員長、荒木 社会奉仕委員長、
佐竹 青少年関係委員長、二村 国際奉仕委員長、
佐久間 米山記念奨学委員長、中村 ロータリー財団委員長
- 17日(金) … 地区協議会報告 《普通例会》[定例理事会]
- 18日(土) … 早朝清掃 《小倉駅前早朝清掃》◎
場 所：小倉駅前
時 間：6時集合(6時10分～)
- 24日(金) … 青少年関係の卓話 《普通例会》
- 31日(金) … クラブ協議会 No. 1 《普通例会》

会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告

日 時：3月16日(土) 13時～18時40分

場 所：アクロス福岡

参加者：原田(光) PG、小島 次年度第2Gr. ガバナー補佐、
加藤(守) 会長エレクト

岡野ガバナーの挨拶に続いて、灘谷ガバナーエレクトから RI 会長の次年度の方針とご自身の所信表明がありました。次年度の RI 会長は米国のマーク・ダニエル・マローニー氏で、法律事務所の社長で弁護士です。会長テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。活動の指針となる4つの協調事項として、

- ①ロータリーを成長させること
- ②家族を第一にすること
- ③忙しく仕事をしているロータリアンもロータリーのリーダーとなれるようにするため道をひらくこと
- ④ロータリーと国連との歴史的な関係に焦点を置くを挙げています。

また、灘谷ガバナーエレクトの第2700地区次年度テーマは、「不易流行～永続と変革～」(「不易」；永続しずっと変わらないもの、「流行」；時代と共に変わるもの)です。ロータリーの原点を振り返って、永続すべき理念と未来に向けて取り入れていくべき変革を、皆さんと共にしっかり考えていこうというものです。

その後、本田次年度研修リーダーの講話があり、続いて、拡大・会員増強、広報・公共イメージ、青少年奉仕、ロータリー財団、米山奨学の各地区委員長から、注意事項と強化事項の説明がありました。また、会場を移動して地区の各グループ毎に分かれ、次年度ガバナー補佐の司会で

1. 会員基盤の向上と公共イメージの向上
2. ロータリー財団への寄付活動と補助金活用の促進というテーマでグループ会議を行いました。

その後は閉会のセレモニーとなりました。灘谷ガバナーエレクトの所感、岡野ガバナーの講評と進んでいきます。会長エレクトとして受けたおよそ6時間に渡る研修が終了する頃には、「もう後戻りは出来ない。やるしかない。一生懸命前に進むしかない。」と、そんな心境の自分がそこにいました。

【報告者：加藤(守)】

【次年度の予定】

- ・第2Gr. ガバナー補佐：小島庸匡氏(小倉 RC)
- ・クラブ協議会 : 7月19日
- ・ガバナー公式訪問：7月26日
- ・IM : 2月29日 ホスト：小倉 RC
- ・地区大会 : 4月11、12日

【次回例会予告】

4月19日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング“それでこそロータリー”
- ・卓話 小倉祇園太鼓保存振興会会長
中村 真人 氏